



Twitter 開設中！

@jtsue_yamanashi

2021.10.23 No.17

私たちの主張は正しかった！

要員削減ありきの効率化は認められない！



申24号 竜王駅の駅業務体制見直し及び「話せる指定席券売機」の導入に関する申し入れ 団体交渉(4月8日)開催 その1

1. 竜王駅は常時運転取り扱い駅である為、今後も駅業務委託は行はないこと。

(会社回答) 現時点では、竜王駅業務を委託する考えはない。

(組合) 竜王駅業務委託をしない理由はなにか。
(会社) 常時運転取り扱い業務があるため委託しない。

(組合) 現時点ではということは将来的に可能性はあるのか。
(会社) ATOS化や技術革新により委託する可能性はある。システム化イコールではないが将来的にないわけではない。

(組合) 竜王駅のように本体で運営する駅は。
(会社) 東所沢、三鷹、武蔵小金井、立川、豊田、八王子、高尾、大月、甲府、竜王、
垂崎、日野春、小淵沢、拝島、青梅、高麗川は本体で運営していく。
また、府中本町は常時運転取り扱い駅ではないが輸送の安定性の確保から本
体で運営していく。

確認 常時運転取り扱い駅16駅+府中本町駅は本体で運営していく。
ただし、コーナー委託はありえる。

2. お客さま対応のサービスレベルを低下させないため竜王駅改札口に社員を配置すること。

(会社回答) ICTの活用による利便性の向上を踏まえ、駅社員が柔軟な働き方を実践することなどにより、引き続きお
客さまにきめ細やかなサービスを提供していく。

(組合) インターホンを設置したが体制見直し以降、2徹作業ダイヤのほとんどが信号取り扱い業務の為、お客さま対
応できない実態がある。
(会社) 休憩時間の変更等に対応できるが、作業が輻輳する場合はお待たせすることはある。

(組合) 休憩時間をずらすことが当たり前であれば問題だ。休憩中に買い物に行けない状態も発生している。
(会社) 休憩時間はしっかり休憩を取ってもらうよう指導する。

(組合) お客さま対応できる社員を配置し、お客さまをお待たせしないサービスを行うべきだ。
(会社) 必要な時に案内をすることでサービスの提供はできている。

会社 話せる指定席券売機導入やインターホン
設置によりサービス提供は出来ている
対立
組合 現場実態から2徹体制ではお客さま対応
は出来ていない。社員を配置するべきだ。



竜王駅有人改札に設置されているインターホン (改札内より撮影)
(※一部加工しています)

竜王駅の駅業務体制見直しについて、
私たちは団体交渉を通じて、「竜王駅の
2徹作業ダイヤのほとんどが信号取扱い
業務のため、お客さま対応ができないこ
とから、竜王駅改札口に社員を配置する
こと」と主張したのに対し、会社は「話
せる指定席券売機やインターホンの設置
により、サービス提供はできている」と
して対立しています。

その後、竜王駅では甲府駅の日勤社員が
補助のため竜王駅に出向くようになりま
したが、毎日出向しているわけではあり
ません！

特に今月に入ってから、竜王駅の補助対
応の日勤が設定できないほど甲府駅の社
員が減少しており、今月はほとんど甲府
駅からの補助がない状態です。

明らかに竜王駅のサービスが低下してい
ると言えます！

お客さまをお待たせしない駅づくりのた
めにも会社は竜王駅の改札口に常時社員
を配置するべきです！



会社は私たち働く仲間やお客さま・地域の方の

声にもう一度耳を傾けるべきだ！

